

有収率の維持・向上に貢献

全国漏水調査協会が設立30周年 さらなる飛躍へ

水道管の維持管理の充実や技術者の育成に組み、水道事業の発展を支えてきた全国漏水調査協会が今年度で設立30周年を迎える。本紙では、節目を迎える同協会の古賀会長にこれまでの歩みや事業展開について、積算委員会と技術委員会の両委員長に主要な取り組みについて伺った。



全国漏水調査協会の業務概要

全国漏水調査協会は、漏水に関する専門集団として、水道管の適切な維持管理や、有収率の向上に貢献してきた。効果的な漏水調査には、熟練した水道技術者の育成・確保が最も重要な取り組みとなることから、漏水調査技術者の教育・認定者制度の確立に協会発足当初から取り組んできた。また、自治体のニーズに応じて「漏水調査積算資料」や「漏水調査工法説明書」を作成するなど多面的な取り組みを行っている。ここでは、協会の主要な取り組みを紹介する。

漏水調査技術者の教育・技術資格認定制度の確立

同協会では、信頼される業務執行を目指す、会員企業の従事者の生涯教育として資格試験を実施し、合格者には漏水調査技術資格者として認定証(身分証明書)を付与し更新時には講習会を義務付けるなど、協会創設時から継続的に人材育成を図り認定者制度を確立し、技術の資質向上を図っている。

技術資格試験・技術講習会の実施

技術資格試験は、一定の経験年数を経た技術者を対象に福岡、大阪、東京、仙台の4カ所で行われている。試験は受験対象者を主任技師、調査技師、調査士の3ランクに分け、認定者登録だけの調査士補から順次上級の資格試験を受験できるようにしている。

漏水調査に関する資料の配布

漏水調査の既成工法を整理し見直しして統一化した「漏水調査工法説明書」を平成30年4月に改訂し、国内の全水道事業体に配布し活用いただいている。

漏水調査に関する新工法の開発

これまでも各事業体における管路状況を見極め実態にあった工法・機器を提案してきているが、現在も最新の工法・機器を研究・開発を進めている。

音聴棒を使って現況調査



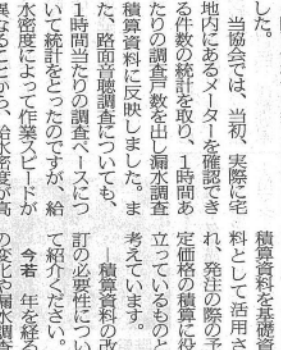
今後最も最適な漏水調査技術を提供

「これまで協会の活動も著しいものがあるが、今後も協会の活動も著しいものがある。漏水調査技術の向上は、水道事業の発展を支える重要な取り組みである。協会では、最新の技術や機器の導入、技術者の育成などを通じて、最も最適な漏水調査技術を提供し、有収率の向上に貢献していく。」



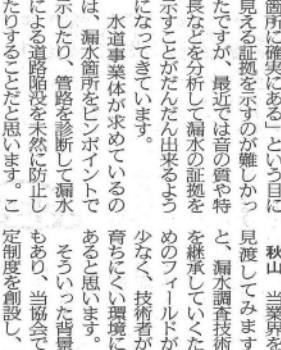
さらなる技術開発へ

「漏水調査技術の動向については、引き続き注目を集めています。技術者の育成や、最新の機器の導入などを通じて、さらなる技術開発を進めていく。また、協会の活動も著しいものがあるが、今後も協会の活動も著しいものがある。」



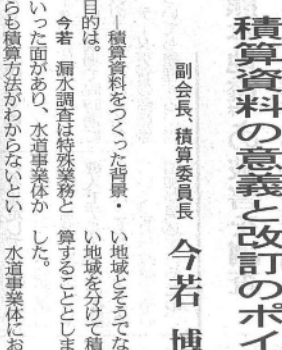
積算資料の意義と改訂のポイント

「積算資料は、漏水調査の業務に不可欠な資料です。改訂のポイントは、最新の技術や機器の導入、技術者の育成などを通じて、最も最適な漏水調査技術を提供し、有収率の向上に貢献していく。」



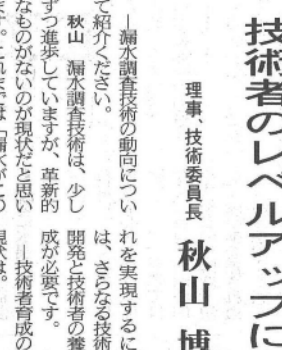
技術者のレベルアップに向け

「漏水調査技術の動向については、引き続き注目を集めています。技術者の育成や、最新の機器の導入などを通じて、さらなる技術開発を進めていく。また、協会の活動も著しいものがあるが、今後も協会の活動も著しいものがある。」



発注積算価格の算定に貢献

「発注積算価格の算定には、最新の技術や機器の導入、技術者の育成などを通じて、最も最適な漏水調査技術を提供し、有収率の向上に貢献していく。」



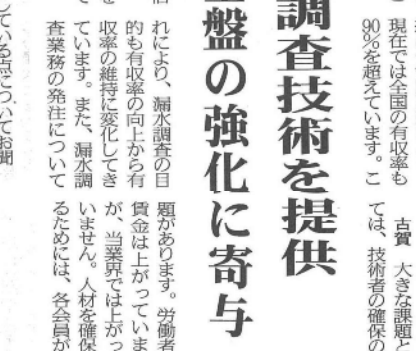
さらなる技術開発へ

「漏水調査技術の動向については、引き続き注目を集めています。技術者の育成や、最新の機器の導入などを通じて、さらなる技術開発を進めていく。また、協会の活動も著しいものがあるが、今後も協会の活動も著しいものがある。」



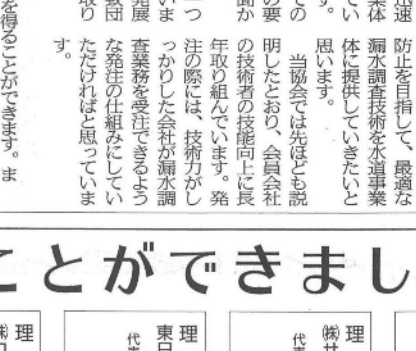
技術者の育成に注力

「技術者の育成は、漏水調査の業務に不可欠な取り組みです。協会では、最新の技術や機器の導入、技術者の育成などを通じて、最も最適な漏水調査技術を提供し、有収率の向上に貢献していく。」



経営基盤の強化に寄与

「経営基盤の強化には、最新の技術や機器の導入、技術者の育成などを通じて、最も最適な漏水調査技術を提供し、有収率の向上に貢献していく。」



さらなる技術開発へ

「漏水調査技術の動向については、引き続き注目を集めています。技術者の育成や、最新の機器の導入などを通じて、さらなる技術開発を進めていく。また、協会の活動も著しいものがあるが、今後も協会の活動も著しいものがある。」

30年の歩みと今後の事業展開

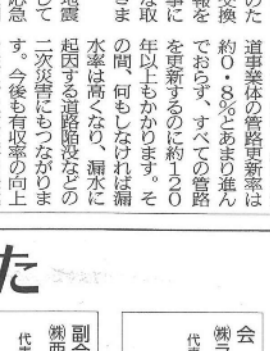
全国漏水調査協会会長 古賀一典氏

「30年の歩みと今後の事業展開について、古賀会長に伺った。漏水調査技術の向上は、水道事業の発展を支える重要な取り組みである。協会では、最新の技術や機器の導入、技術者の育成などを通じて、最も最適な漏水調査技術を提供し、有収率の向上に貢献していく。」



さらなる技術開発へ

「漏水調査技術の動向については、引き続き注目を集めています。技術者の育成や、最新の機器の導入などを通じて、さらなる技術開発を進めていく。また、協会の活動も著しいものがあるが、今後も協会の活動も著しいものがある。」



さらなる技術開発へ

「漏水調査技術の動向については、引き続き注目を集めています。技術者の育成や、最新の機器の導入などを通じて、さらなる技術開発を進めていく。また、協会の活動も著しいものがあるが、今後も協会の活動も著しいものがある。」

おかげさまで設立30周年を迎えることができました

- 会長 古賀一典
- 副会長 今若博行
- 理事 秋山博和
- 理事 尾形利美
- 理事 築山邦弘
- 理事 滝本佳範
- 理事 佐藤巨
- 理事 折本隆広
- 理事 高田智与志
- 理事 古賀辰典
- 理事 田代康孝
- 理事 森山慎一

正会員地域別	
(株)東北漏水調査(株) 022-247-8346	(株)サンスイ(株) 03-5773-5425
(株)東日本漏水調査(株) 0238-37-5528	(株)西日本水道センター(株) 06-6396-8118
(株)中エンジニアリング(株) 048-844-1031	(株)アクリン(株) 079-222-9984
(株)ウォーターサポート(株) 048-782-7180	(株)ライオンクリエイト(株) 086-294-3229
(株)漏水調査(株) 043-239-5511	(株)テクノス(株) 088-665-4580
(株)東京リークエンジニアリング(株) 03-3503-6673	(株)日進設備工業(株) 088-831-5000
	(株)コスモリサーチ(株) 092-575-0651
	(株)ライオンシステム(株) 095-847-4500
	(株)メテオ(株) 095-848-7006
	(株)ジエス(株) 095-841-8242
	(株)日本スイコー(株) 096-383-5006
	■賛助会員
	フジテコム(株) (東京) 03-3862-3196